

プロジェクト名：教会と「国家」

1. 目的：

特に敗戦後 70 年を過ぎた日本の教会が、キリストの平和をつくり出す者となるため、エペソ 2:14-22 のキリストによる平和をこの時代の中で実践して行くことを目的とする。

2. 目標：

JCE 7 までに、各地でアナログ社会委員会を立ち上げ、各委員会がそれぞれ、キリストの平和をつくり出すための実践を行ない、その後も継続して各地において伝道と社会的責任を果たしつつ、福音宣教を進める。

3. 方法／手段

A. JCE 6 において、歴史を振り返り、将来への宣教の土台を築く

- (1) ローマ 13 章に見る教会と「国家」について、釈義と検証
 - (2) キリスト教平和論について、歴史の検証、およびディベート
 - (3) 戦後 70 年にあたっての JEA 声明の解説により、戦後 70 年の意味を考える
- 以上について、参議院選挙の結果を踏まえ、憲法改正の問題に触れつつ行なう。

B. JCE 7 まで

教会と「国家」の問題は、JEA 社会委員会として常に継続して行なってきた。

JCE 6 をきっかけとして、神戸アナログ社会委員会が発足し、独自の活動を行っている。

各教会、各教区などではそのような社会委員会的なものがあるかもしれないが、それを JEA 加盟教会が地域ごとに協力して各地のアナログ社会委員会を組織し、委員会として協力して活動を始める。